

事業計画書（実績書）

令和 5 年 3 月 3 1 日

団体名 綾部市青少年育成連絡協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)</p>	<p>次代を担う青少年の健全育成のために、各種の事業を実施する中で、子どもたちの健やかな成長と、地域の教育力の向上を図る。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>青少年健全育成事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>711,530円 (432,000円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)</p>	<p>あやベジャンボリー、市内一斉声かけ、青少年すこやかフォーラム、地域の教育力向上に向けての啓発などに充当。</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 3 1 日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市内</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)</p>	<p>◎あやベジャンボリー 小学校 5、6 年生を対象に、デイキャンプを実施。小学校へのチラシや新聞への掲載などにより、参加児童を募った。</p> <p>◎市内一斉声かけ 11月18日を「一斉声かけの日」と定め、家庭、地域、学校が連携した取組になるよう、チラシ等で広報した。</p> <p>◎青少年すこやかフォーラム 家庭、地域、学校の緊密な連携による青少年健全育成活動のより効果的な推進方策を探ることを目的として、参画団体会員や一般参加者を呼びかけ、講演等を実施した。</p>
<p>補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成果 を記入してください。)</p>	<p>自然や新しい仲間とのふれあいを通じて、子どもたちの創造力や自立心を高め、連帯感をはぐくむことができた。</p> <p>青少年の健全育成に向けた啓発や各種取組の事業を通して、「地域の子どもは地域で育てる」という機運の醸成を図ることができた。</p>

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年3月31日

団体名 綾部市青少年育成連絡協議会

（単位 円）

収入の部	区分	予算額	収入済額	明細
	市補助金	432,000円	432,000円	綾部市
	補助金	90,000円	90,000円	少年補導事業費補助金
	助成金	231,000円	123,081円	府少年補導協会 20,000円 子どもゆめ基金 103,081円
	参加料	100,000円	22,000円	ジャンボリー参加料 @1,000円×22人
	会費	36,000円	36,000円	@2,000円×18団体
	雑収入	0円	1円	預金利子
	繰越金	0円	148,732円	令和4年度からの繰越
	合計	889,000円	851,814円	
	支出の部	区分	予算額	支出済額
旅費		7,000円	0円	
会議費		1,000円	0円	
需用費		9,000円	8,500円	補導だより @4,250円×2回
役務費		20,000円	29,818円	郵便料
事業費		824,000円	645,882円	あやベジャンボリー 430,160円 市内一斉声かけの日 109,152円 すこやかフォーラム 106,570円
負担金		27,000円	27,330円	府育成協等5団体
予備費		1,000円	0円	
合計	889,000円	711,530円		
差引	0円	140,284円		